

# 決算説明会資料

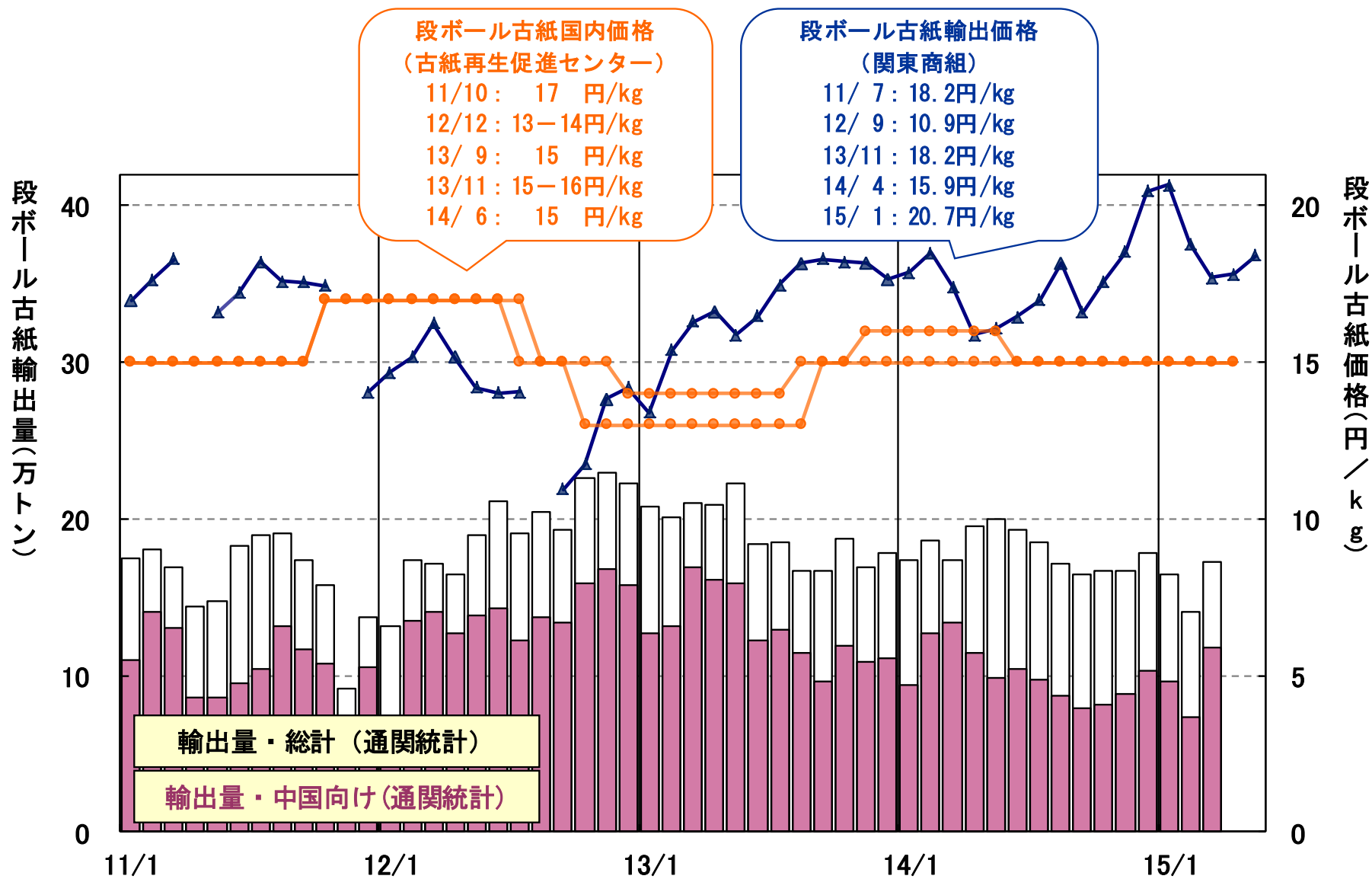
レンゴー株式会社

2015年5月22日

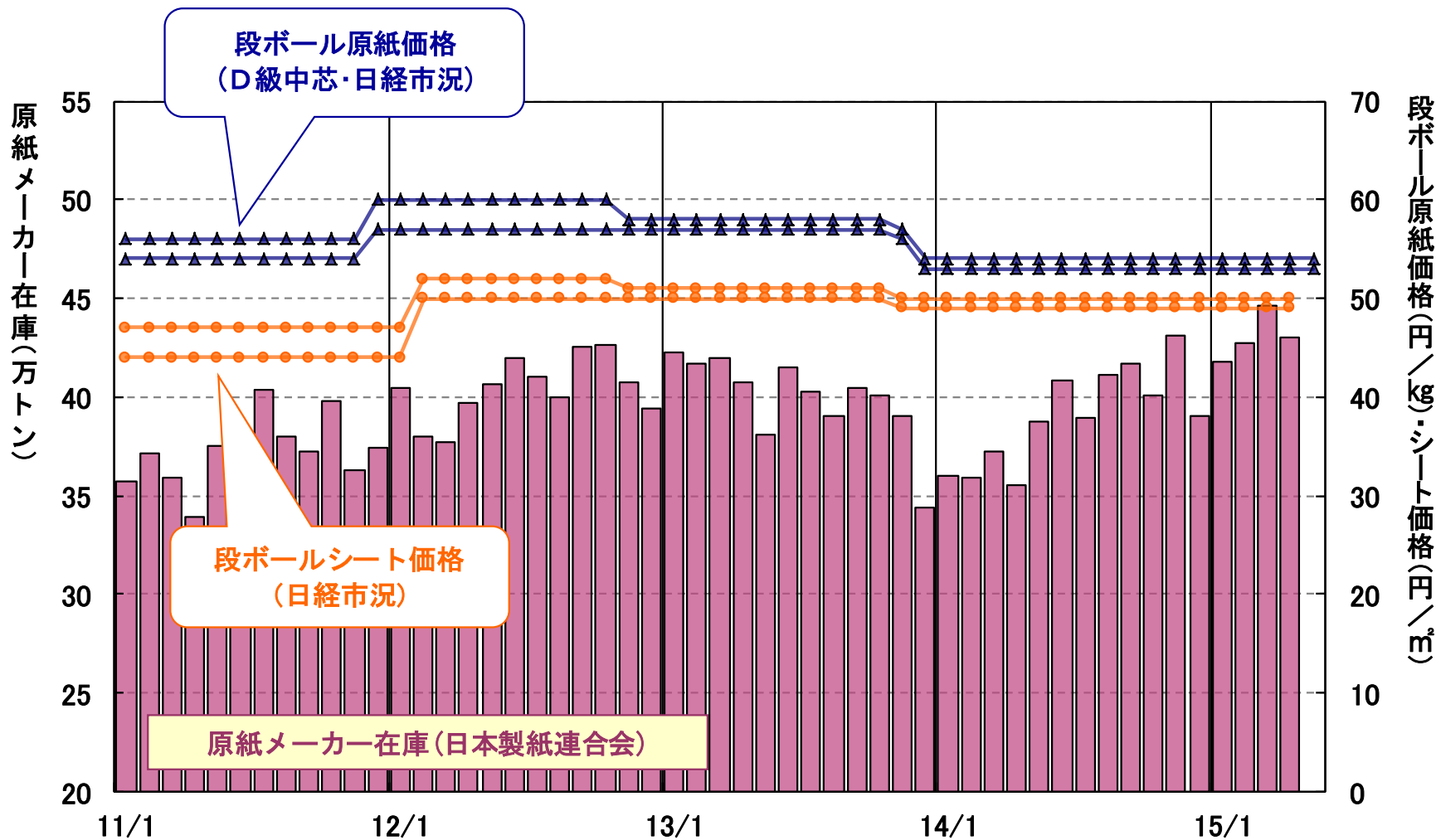
# 目次

資料No	内容
1	段ボール古紙の状況
2	段ボール・段ボール原紙の状況
3	2015年3月期レンゴグループの取組み
4	損益計算書(連結・対前年比)
5	営業利益の増減要因(連結・対前年比)
6	連結業績内訳(対前年比)
7	貸借対照表(連結)
8	キャッシュ・フロー計算書(連結)
9	2016年3月期業績予想(連結・対前年比)
10	予想営業利益の増減要因(連結・対前年比)
11	主要財務指標等

# 1. 段ボール古紙の状況



## 2. 段ボール・段ボール原紙の状況



### 3. 2015年3月期 レンゴーグループの取組み

三位一体の  
改革に向けて

- 14. 7 大和紙器(株)が同社岡山工場、姫路工場を統合し、瀬戸内工場を開設
- 14.11 全国段ボール工業組合連合会に生産性向上委員会（TFPコミッティー）が発足
- 15. 2 丸三製紙(株)段ボール原紙（ライナ）製造設備更新が竣工、営業運転を開始

グループ力  
強化に向けて

- 14. 6 富士包装紙器(株)を子会社化
- 14.12 日本マタイ(株)と森下(株)の合併を決定（2015年4月1日付）
- 14.12 東北紙器(株)を子会社化
- 15. 1 セツカートン(株)と斉藤紙器(株)の合併を決定（2015年4月1日付）
- 15. 1 共栄ダンボール(株)と中央ダンボール(株)の合併を決定（2015年4月1日付）

技術力・提案力  
強化に向けて

- 14. 4 文化財保護等に有効なガス吸着シート「Gas Q」を開発
- 14. 9 レアアースを使用しない蛍光体「ガイアフォトン $\gamma$ 」を開発
- 14.10 「東京パック2014」でRSDPを初出展
- 14.10 世界的パッケージデザイン賞「Pentawards 2014」で銅賞を受賞（4年連続受賞）
- 14.12 世界包装機構主催の「ワールドスターコンテスト2015」でワールドスター賞を受賞

環境への配慮

- 15. 1 八潮工場が2014年度省エネ大賞で経済産業大臣賞（産業分野）を受賞
- 15. 2 「環境・社会報告書2014」が「環境コミュニケーション大賞・優良賞」を受賞

海外事業の強化

- 14. 5 タイで軟包装メーカーの株式を取得
- 14. 5 Rengo Packaging, Inc. の段ボール新工場（米国ハワイ州）が営業開始
- 14.11 タイで段ボール製函メーカーの株式を取得
- 14.12 インドネシアで段ボール・紙器メーカーの株式を取得
- 15. 1 タイで軟包装事業持株会社に直接出資
- 15. 3 セツカートン(株)が設立したベトナム現地法人の新工場が竣工

## 4. 損益計算書(連結・対前年比)

(単位：億円)

	14/3期 実績	15/3期 実績	前年比	増減
売上高	5,231	5,227	99.9%	△ 4
営業利益	142	56	39.1%	△ 86
経常利益	154	71	46.5%	△ 83
特別損益	△ 56	49	—	105
当期純利益	37	57	154.5%	20

	15/3期 予想	予想比	増減
	5,300	98.6%	△ 73
	100	55.7%	△ 44
	100	71.4%	△ 29
	70	70.6%	△ 21
	100	57.2%	△ 43

### 特別損益の主なもの

(14/3期)

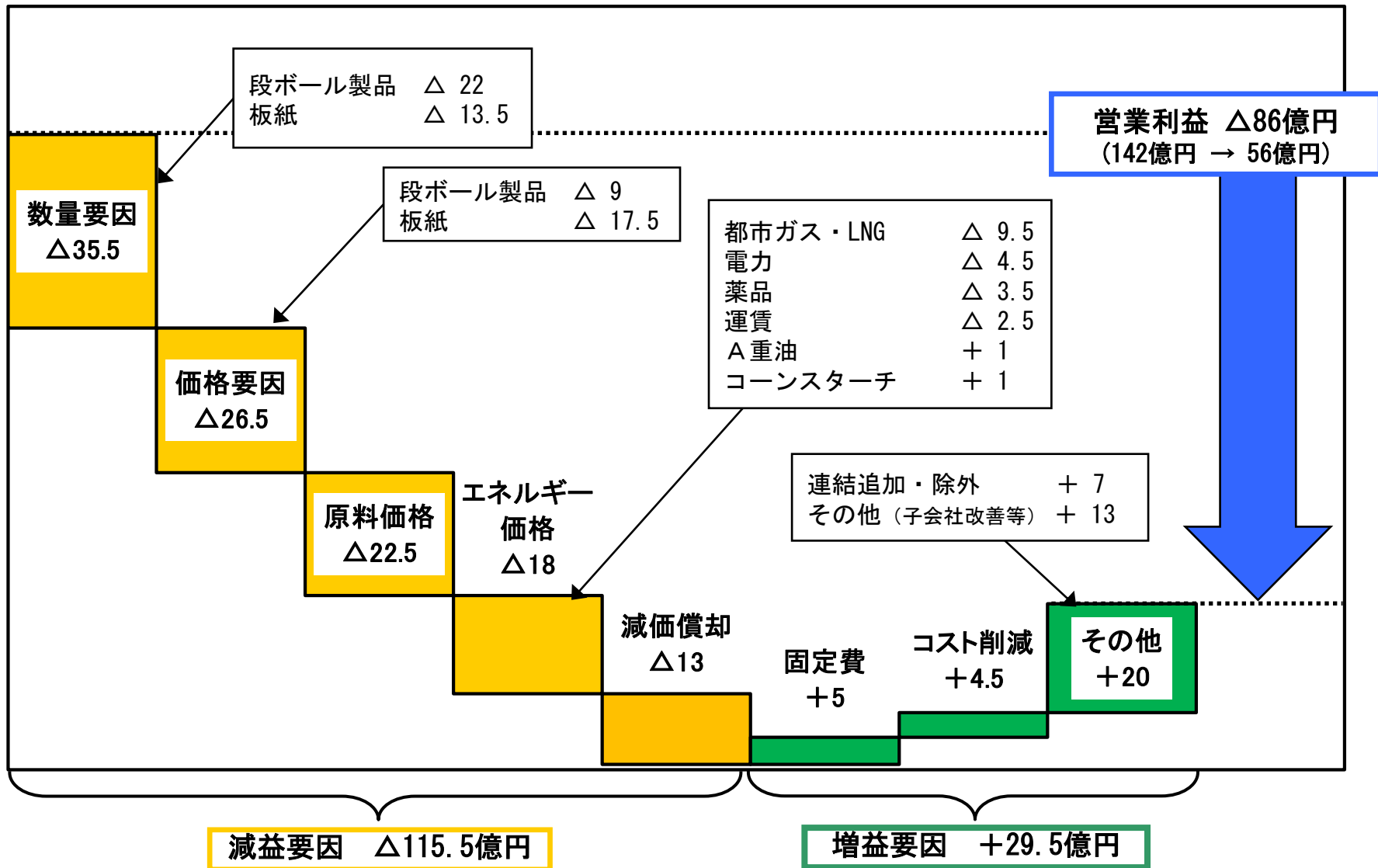
受取補償金	+ 10 億円
補助金収入	+ 5 億円
固定資産売却益	+ 3 億円
課徴金引当金繰入額	△ 59 億円
固定資産圧縮損	△ 5 億円
固定資産除売却損	△ 5 億円
工場リニューアル費用	△ 4 億円

(15/3期)

固定資産売却益	+105 億円
投資有価証券売却益	+ 12 億円
補助金収入	+ 4 億円
固定資産圧縮損	△ 31 億円
事業構造改善費用	△ 14 億円
工場リニューアル費用	△ 7 億円
固定資産除売却損	△ 5 億円
工場閉鎖損失	△ 5 億円

# 5. 営業利益の増減要因(連結・対前年比)

(単位: 億円)



## 6. 連結業績内訳(対前年比)

		対象会社数※		売上高(億円)			経常利益(百万円)			段ボール原紙生産量(千トン)			段ボールシート生産量(百万㎡)		
		14/3期実績	15/3期実績	14/3期実績	15/3期実績	前年比	14/3期実績	15/3期実績	前年比	14/3期実績	15/3期実績	前年比	14/3期実績	15/3期実績	前年比
1	レンゴー(単独)	1	1	2,841	2,734	96.3	5,315	1,689	31.8	1,683	1,578	93.8	2,113	1,985	93.9
2	国内製紙子会社	2	2	218	216	99.1	△ 259	△ 1,339	-	250	264	105.6			
3	国内段ボール・紙器子会社	31	31	1,636	1,583	96.7	7,953	4,545	57.1				1,691	1,655	97.9
4	国内軟包装子会社	1	1	526	532	101.2	277	1,675	604.7						
5	国内重包装子会社	4	2	336	427	127.1	1,400	1,555	111.1						
6	その他子会社	5	5	1,167	1,190	102.0	1,866	1,425	76.4						
国内計		44	42	6,723	6,683	99.4	16,552	9,550	57.7	1,934	1,842	95.2	3,804	3,640	95.7
7	海外製紙子会社	0	0	30	-	-	△ 207	-	-	70	-	-			
8	海外段ボール・不織布子会社	8	9	156	197	126.2	192	△ 358	-				222	256	115.3
9	海外軟包装子会社	1	1	65	73	112.8	559	614	109.8						
10	海外重包装子会社	1	3	32	76	241.6	18	3	16.7						
海外計		10	13	282	346	122.7	562	259	46.1	70	-	-	222	256	115.3
11	持分法適用会社	8	8				776	1,010	130.2						
連結消去				△ 1,774	△ 1,802	-	△ 2,536	△ 3,680	-						
合計		62	63	5,231	5,227	99.9	15,354	7,139	46.5						

※ 前年同期と比較した対象会社の増減内容は次の通り。

○マルソルホールディングス(株)が森下(株)、森下化学工業(株)を吸収合併し、森下(株)に名称変更。

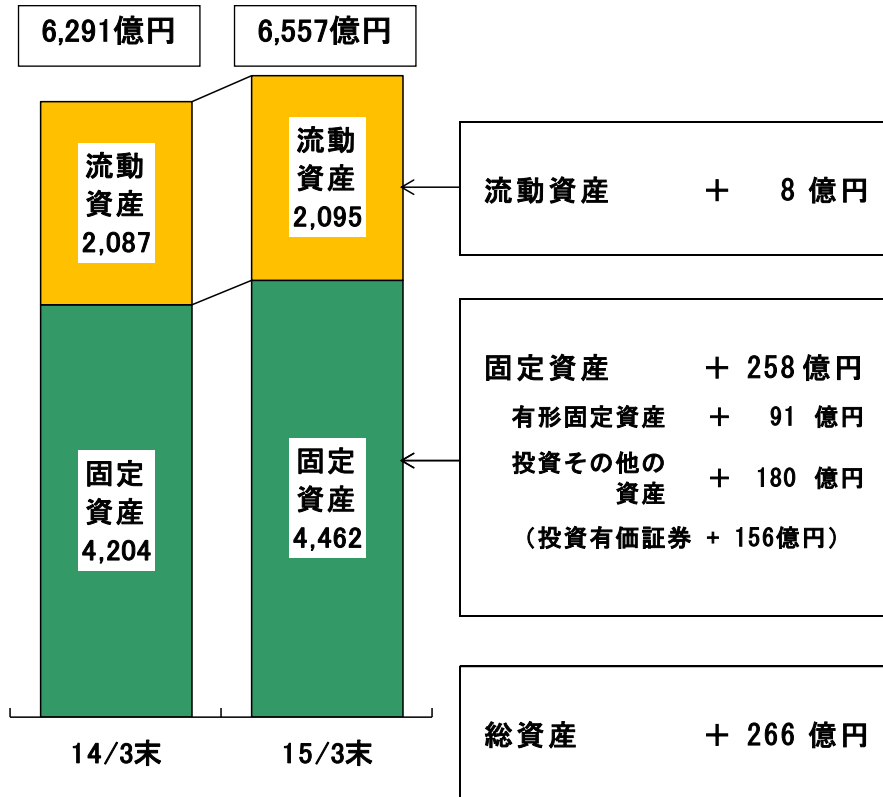
○中山聯合鴻興造紙有限公司、中山聯合造紙有限公司を前第3四半期より連結子会社から持分法適用会社に変更。

○レンゴー・パッケージング・マレーシア社、マルソルアバディインドネシア社、タイマルソル社の3社を連結対象に追加。

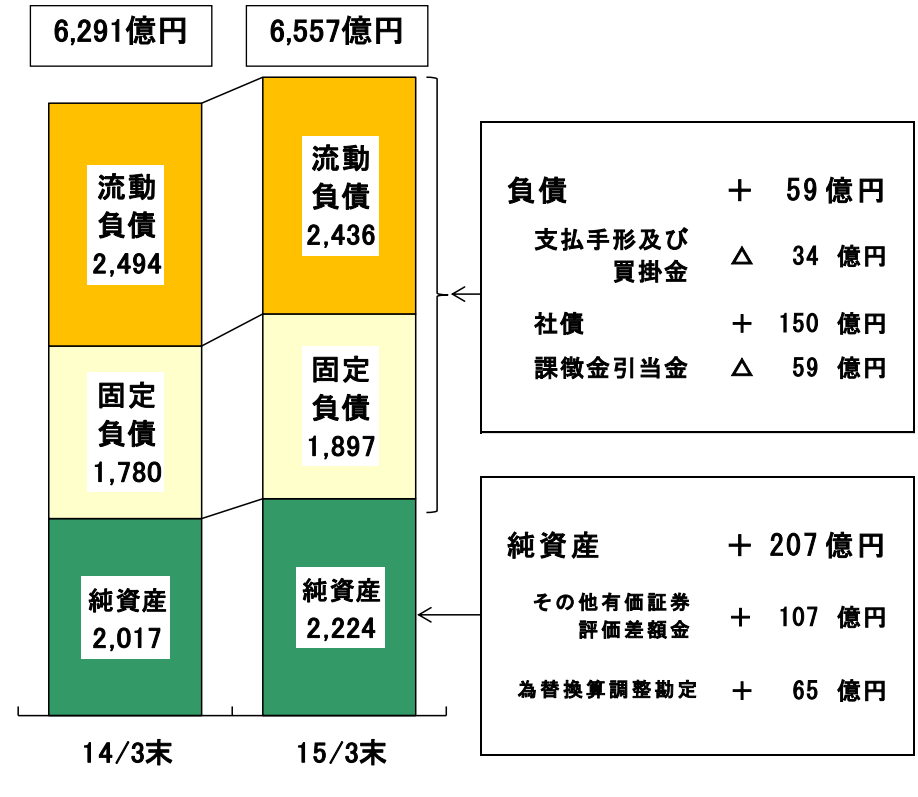


# 7. 貸借対照表(連結)

## 資産



## 負債・純資産



有利子負債(割引手形を含む)の推移

D/Eレシオ

EBITDA

14/3末

2,643億円

1.35倍

428億円

15/3末

2,769億円

1.28倍

352億円

(+126億円)

(△ 0.07pt)

(△ 76億円)

## 8. キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:億円)

	14/3期 実績	15/3期 実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	392	194
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 566	△ 296
財務活動によるキャッシュ・フロー	163	62
換算差額	21	8
現金及び現金同等物の増減額	10	△ 31
現金及び現金同等物の期首残高	219	221
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	2	5
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△ 10	-
現金及び現金同等物の期末残高	221	195
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	18.1	9.4

## 9. 2016年3月期業績予想(連結・対前年比)

(単位：億円)

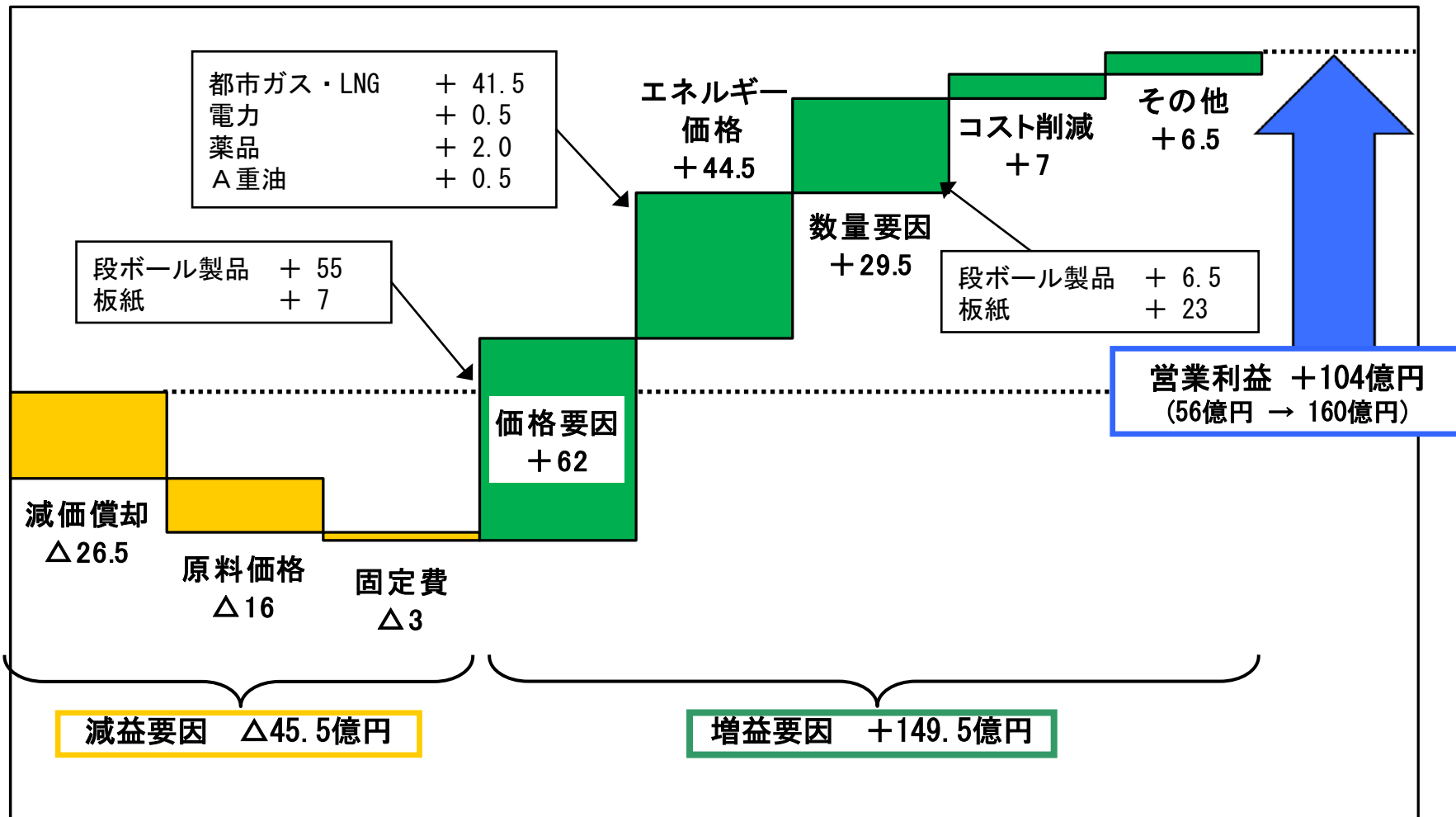
	15/3期 実績	16/3期 予想	前年比	増減
売上高	5,227	5,420	103.7%	193
営業利益	56	160	287.4%	104
経常利益	71	170	238.1%	99
当期純利益	57	100	174.9%	43

○業績予想に関する注意事項

当資料に記載されている業績予想に関する内容については、現時点で知りうる情報をもとに構築されたものです。記載された業績予想数値等は、将来の計画に関して実現を保証するものではありません。

# 10. 予想営業利益の増減要因(連結・対前年比)

(単位: 億円)



# 11. 主要財務指標等

(金額:百万円)

	14/3期 実績	15/3期 実績	16/3期 予想
売上高	523,141	522,671	542,000
営業利益	14,221	5,567	16,000
経常利益	15,354	7,139	17,000
当期純利益	3,702	5,718	10,000
総資産	629,054	655,674	666,000
自己資本 ※1	196,359	216,353	223,000
純資産	201,658	222,390	230,000
有利子負債	264,328	276,926	280,000
設備投資額	52,849	39,982	30,000
減価償却額	28,581	29,611	32,000
自己資本利益率(ROE) ※2	2.0%	2.8%	4.6%
自己資本比率 ※3	31.2%	33.0%	33.5%
EBITDA ※4	42,802	35,178	48,000
D/Eレシオ ※5	1.35	1.28	1.26
売上高有利子負債比率 ※6	50.5%	53.0%	51.7%
売上高経常利益率	2.9%	1.4%	3.1%

※1. 自己資本＝純資産－少数株主持分

※2. 自己資本利益率(ROE)＝当期利益／期中平均自己資本×100(%)

※3. 自己資本比率＝期末自己資本／期末総資産×100(%)

※4. EBITDA＝営業利益＋減価償却額

※5. D/Eレシオ＝有利子負債／自己資本(倍)

※6. 売上高有利子負債比率＝有利子負債／売上高×100(%)

問い合わせ先 : 財務・IR部 IRグループ

大阪市北区中之島2丁目2番7号

中之島セントラルタワー

Tel 06(4706)9648

E-mail [ir@rengo.co.jp](mailto:ir@rengo.co.jp)